



# ふれあいのひろば

## 町会で遂に検討を開始 災害救助隊の設立に向けて 先ずモデル地区の設定から

災害救助隊（仮称の設立）

上平間第二町会では、かねてから、町会の地域が地質的に液状化現象の発生する恐れのあること、街の構造が木造家屋の密集地帯で火災が類焼する恐れのあること、との問題意識を持つおりました。

災害弱者を町ぐるみで支援する体制確立は急務であります。この度、この問題の解決を目指し、災害救助隊（仮称）の設立について検討を開始いたしました。

この災害救助隊の成否は地域の人材をいかに活用できるかに掛か

つております。

そこで、先ずモデル地区を設定して、問題点クリアすべき課題等を把握した上で、救助隊の組織構成を考慮する方向で検討を進めています。モデル地区は構成員の機動性と彈力的運用を視点に入れ、中規模の広さの地域が適当と思つております。いざにしましても、地域住民の理解と協力が必要不可欠です、それが大前提となることは申

命訓練を実施しております。

今年は9月7日に平間中学校体育館で実施しました。受講者は、74名で皆んな熱心に訓練に取組みました。なお、今回を含めて、これまでの4年間に合計342名の方が救命訓練を受講されました。

つております。

朝8時出発、今日はいよいよ標高4、200mのベースキャンプへ進む。幾つかの尾根を越えると、広大な原野が目の前にパード開け、白帽をかぶった雄大な氷河、カリマンジャロ峰が目に入つてくる。

素晴らしい光景だ。明日はある頂点に立つのかと思うと心も弾む。

広大な原野を歩いているため、平

も、確実に高度を上げている。だ

んだん空気も薄くなり呼吸も苦し

くなつてくる。

やつと標高4、500mのベ

スキヤンプ キボハットに着く。

早めに夕食をとり、ミーティングを行ひ眠りにつく。翌朝0時起床

軽食をして防寒着に身を包み、ヘ

ットランプを着けて出発する。砂

礫の登りがきつい。一步登つて半

歩下がるの繰り返しだ。5、40

0m付近で呼吸が苦しくなる。

高山病に掛からぬよう無理をし

ないようゆづくり登る。このあ

たりから岩盤の急登である。

五歩あるいて呼吸を整え、三歩

自転シャツターが各家庭にも付けられていますが、本管は私が知つてゐる限り千米おきに付けられていました。

自動シャツターが各家庭にも付けられていますが、本管は私が知つてゐる限り千米おきに付けられていました。

ガス会社も態度を改め、東京八重洲口の本社から社長自ら来村し協

議したところ、ガス会社は当然略図で示

した処、ガス会社は自然略図で示

し、ガス会社も架橋に協力する事

を提出すると読み、ここでガス会

社は迂回するより方法が無く」と

されば地元の関係地主に買収交渉

をしてくるので万全の対応策を立

て地元の結束の強さを示すべく

準備しました。

更に河川事務所より

「将来都県道を結ぶ重要路線に

架橋問題を提出し、流石強硬であ

ります。攻守処を替え、協力する条件に

架橋問題を提出し、流石強硬であ

# ベルサイユ宮殿

に金泥塗り、赤白の大理石で埋められ、彫刻、壁画、天井まで壮麗に夢のよう、順路を進むにつれ

上妻 よし江

廃棄物減量指導員補助員制度も

勤め人の喜びと悲哀は、如何に

そのライオンが昨年「くなつた。」新聞を見た大勢の人で葬儀は盛大

魅力に溢れたガイドの話をしたところ、彼は俄然と興味を示して、しつこく聞く。どうもこうもない

ガイドとは、その後どうした、と

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アンケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目

で7月15日(日)午前9時半と午後9時半の2回にわたり放送されました。

内容は各家庭を対象にした防災アン

ケート、一世帯1名を目標に据えた市民救命士の養成訓練災害救助隊の設置を目指した七ヶ所地区設定の検討などで、森町会長が話しました。

上平間393 電話522-33880

お知らせコーナー

町会の防災活動の取組み紹介

市民放送・かわさきFM

川崎市の広報番組の一環として第2回目となりました。

二回目